

ののちゃん関連 (2015年6月～9月)

てるてるぼうずののちゃん

2015年6月1日(月)～30日(火)



6月に市内の園児達にてるてるぼうずの形をした「ののちゃん」のぬりえを配布しました。

ぬりえをしてミュージアムに持ってきてくれた子や、ミュージアムで塗ってくれた子には、イベント限定ののちゃんシールをプレゼントしました。(全2種類のうち1種類プレゼント)

集まったてるてるぼうずののちゃんは、その場で模造紙に貼っていき、玉野市の天気をお願いしました。

最終日までに、ぬりえが約120枚(78cm×110cmの模造紙3枚分)集まりました。

おかげで、今年の玉野市の梅雨は雨が少なかった・・・かも？



たまのミュージアム 通信

第3号(2015年12月発行)

玉野市宇野 1-38-1 玉野ショッピングモールメルカ2階
10:00～19:00(水曜休) 入場無料 お問い合わせ 0863-31-6131

次回特別展予告!!

山地司展
Tsumaka Yamaji Exhibition
2015. 12/23 (水) - 2016. 3/27 (日)
※12/29～1/1 臨時休館
観察と描写力のスペシャリストが送る、**入場無料**
繊細な絵画をあなたに――
たまのミュージアム 〒706-0011 岡山県玉野市宇野1-38-1 玉野ショッピングモールメルカ2階
10:00～19:00(水曜休) お問い合わせ 0863-31-6131
主催：(公社)玉野市観光協会 協賛：玉野市教育委員会・玉野市工芸協会・玉野市市民活動推進協議会

山地司展

12月23日(水・祝)から玉野市出身の画家、山地司さんの故郷では初となる個展が「たまのミュージアム」で開催されます。

大手会社の商品パッケージイラストを手がけたこともあり、動物や植物、目の前に広がる自然を独自の世界観でキャンバスに描きあげ、観る人を魅了すること間違いなし!

限定グッズ(ポストカード・缶バッジ)も販売!
繊細で美しい絵画を、是非ご堪能あれ。

9月9日はののちゃんの誕生日!

ののちゃんにバースデーカードを贈ろう!
集まったカードはたまのミュージアムで
掲示されるよ!(9月8日～9日)

ののちゃんがメルカにやってくる!
2015年9月6日(日)
13:00～14:00

みんなでお祝いしよう!

たまのミュージアム
〒706-0011 岡山県玉野市宇野1-38-1 玉野ショッピングモールメルカ2階
時間 10:00～19:00(水曜休)
入場 無料
お問い合わせ 0863-31-6131



ののちゃん誕生日

2015年9月1日(火)～9月9日(水)
マスメディア：山陽新聞

9月9日はののちゃんの誕生日!
(「のの」を右へ傾けると99になることから)
来場者にミュージアムで用意した色とりどりのバースデーカード(10cm×5cm)を書いてもらい、それらをミュージアムに展示しました。

今年は、郵便でバースデーカードを届けてくれる方もいました。

9月6日(日)は、ののちゃんが登場!
13時～14時までメルカ内を歩き、出会った人たちにバースデーカードを書いてもらい、誕生日をお祝いしてもらいました。みんな、ののちゃんの誕生日をお祝いしてくれてありがとうございました!!



9月9日までに集まった約130枚(模造紙1枚分)を、9月8・9日の二日間展示し、ののちゃんの誕生日をお祝いました。(9日は定休でしたが、バースデーカードの展示は見られるように設置しました。)

山地司(やまじつかさ)

1960年 岡山県玉野市日比生まれ。
1981年「出版デザインセンター」に入社し、イラストレーションスタジオ「ARTIST」勤務を経て独立
1985年『スタジオCOMP』を設立。
1998年『年鑑日本のパッケージ』入選
2000年 ARTBOX 刊「現代日本のイラストレーション」に掲載され、アートバンク刊「日本のイラストレーター1000人」でピックアップアーティスト7人に選出される。
「カゴメ」トマトジュース及び野菜ジュースパッケージ、「カネボウ」パッケージ用イラスト、NHK出版「こころの時代」表紙、サントリーワイン「彩食健美」ラベル用イラストなどを多数手がけている。
また、全国各地で個展を開催し、博物館の壁画も手掛ける。



祝! Facebook「いいね!」300件突破! 来場者数累計3万5千人到達! 目指せ4万人!

ホームページ <http://tamanono.net/>
Twitter @tamanono_museum
Facebook <https://www.facebook.com/tamanonomuseum>

最新ニュースは↓でチェック!

たまのミュージアム



?? たまのクイズ ??

今年の夏に発売された玉野市のプレミアム商品券に使用されたイラストは何?

答えは一番下にあるよ。

イベントや出来事 (2015年6月～9月)

朝倉雲鶴 墨彩展

2015年7月4日(土)～9月23日(水・祝)

マスメディア：朝日新聞・山陽新聞・NHKなど

玉野市出身の朝倉雲鶴(本名：朝倉利子)さんの展覧会が、7月4日(土)からスタートしました。初日はオープニングセレモニーとして朝倉先生ご本人からご挨拶いただき、来場者から頂いた花束はミュージアムに彩を添えました。約3ヶ月間の展示には約3000人の来場があり、主に男女共に40代以上の世代から多く親しまれました。額に入った作品をメインに、旅先で書かれた手帳や羽子板、コースターや手紙など身近なものから、仕事で使用した挿絵の原画や出版された本など様々な作品が約500点展示されました。来場者からは「絵も素晴らしいが、言葉も素晴らしい」「何度も見ても、目に焼き付けたい」「絵からやさしさ、力強さが伝わり、感動しました」などの感想をいただきました。販売したグッズも人気で、2種類あったポストカードのうち、1種類は完売しました。



2015年7月4日(土) 10:30～ご本人来場
9月23日(水) 朝日祝日17:00まで
朝倉雲鶴先生による 絵手紙教室開催 8月15日(土) 13:00～15:00 ※申し込みは終了

あさくら うんかく 朝倉雲鶴 墨彩展

たまのミュージアム 7706-0011 岡山県玉野市宇野 1-38-1 玉野ショッピングモールメルカ2階 10:00～19:00(水曜休) お問い合わせ 08663-31-6131

絵手紙教室

2015年8月8日(土) マスメディア：山陽新聞

朝倉雲鶴さんによる絵手紙教室が8月8日(土)に開催されました。受講人数は10名。電話予約の受付が始まる前から多くの方に興味を持っていただき、また予約が始まると、あっという間に定員数を越えました。題材はピーマンとパプリカを使用しました。

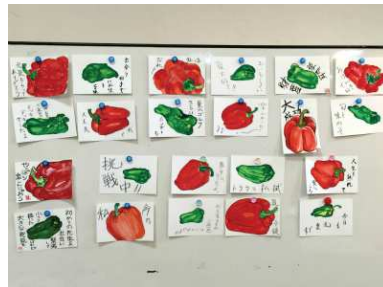
受講された皆さんも始めは緊張していましたが、少人数のため先生が

一人一人の作品をしっかりと見てくださり、質問だけでなく談笑も交えながら、リラックスして描かれていました。

また、絵を描くことだけでなく、カットしたオクラをスタンプのようにして楽しむことも教えていただき、その発想に驚きながらも楽しんでいました。教室が終わってからも「楽しかった」「来て良かった」「絵手紙を今後も描いていきたい」と話していました。



参加者たちの作品 ▶



第2回 夢のいきもの大募集!!

2015年6月下旬～9月23日(水・祝)

マスメディア：朝日新聞・山陽新聞

応募対象者 4～12才(小学生以下)
応募しめきり 平成27年7月31日(金)必着
募集期間 6月23日(日)～9月23日(水) 9月23日(水)必着
メルカ展示期間 (全て応募作品が展示されます。)

優秀賞(4名) 豪華賞状と正子先生おもしろイラスト! 豪華賞状と正子先生おもしろイラスト! 豪華賞状と正子先生おもしろイラスト!

特別賞(20名) 豪華賞状と正子先生おもしろイラスト! 豪華賞状と正子先生おもしろイラスト!

6月の下旬から4歳～12歳(小学生以下)までの子どもを対象としたイラスト募集を開始しました。市内の幼稚園・保育園・小学校の全対象者や市外・県外にもチラシを配布し、約1ヶ月の募集期間で506枚の作品が集まりました。県外からは206枚(香川県、兵庫県、京都府、岐阜県・愛知県・静岡県)の応募がありました。参加賞として、自分が描いたいきものの絵をその場で缶バッチにして渡すと、とても喜んでくれました。前回より作品数が多く、どの作品も魅力的で選びきれなかった為、急遽特別賞枠を設けました。(内尾和正特別賞20作品、正子公也特別賞19作品)特別賞に選ばれた39名の方には、審査員それぞれのクリアファイルを贈りました。



表彰式

2015年8月23日(日) マスメディア：山陽新聞・KCT



8月23日(日)メルカ1階セントラルコートで全作品展示・表彰式が行われ、大勢の人が子ども達と先生方の描き下ろし作品を楽しそうに見ていました。優秀賞に選ばれた8名には、オリジナルイラストカードと缶バッチが贈られ、さらに正子公也賞の子は、額に入った描き下ろしイラストが贈られました。今回は第1回目以上に変大好評で、「私も描けばよかった」「来年こそは参加したい」と、次を期待してくださるお声をいただきました。表彰式の翌日からたまのミュージアムで全ての作品の展示を行い、子どもから大人まで、多くの方に楽しんでもらうことが出来ました。

優秀賞作品(一部紹介)



「第2回 夢のいきもの大募集!!」展示期間延長

平成27年9月27日(日)～11月17日(火)

ご好評につき、「夢のいきもの」の展示を延長しました。場所は変わらずたまのミュージアムで、展示の配置が変わっており、内尾和正先生・正子公也先生の作品も展示しています。前回までセピア調だった優秀賞(内尾和正賞)のイラストがカラーになり、動画も7名全員分再生されました。

